

6月16日、小学部5年生の子どもたちはメキシコに長く伝わる木工でカレンダーを作っているカレンダリオ工場へ見学に出かけました。工場では、製品の全てが職人さんによる手作業で作られていることを知り、子どもたちは大変驚いていました。

特に、木材を電動のこぎりで丁寧にカットしていく様子に感動し、真剣なまなざしで作業の様子を見守っていました。木材のカットから組み立て、色付け、そしてニスを塗り、梱包まで、一つ一つの工程が分担され、熟練した職人技によって仕上げられていく様子に、子どもたちはものづくりの奥深さを感じていたようです。

見学を通して、ものづくりの大切さや、手作業ならではの温かみを感じる貴重な時間となりました。

